



今年は、2月4日が「立春」でした。これから少しずつ、春の気配を感じられるようになりますね。しばらく寒い日は続きますが、あたたかい図書室で新しい本との出会いを探しにきませんか？ いつでも待っています。

## 2月23日 富士山の日



2001年に山梨県河口湖町が制定。「ふ（2）じ（2）さん（3）」という語呂合わせと、この時期に富士山が良く望めることからきています。

### ▲『今日はなんの日、富士山の日』田代博：著

富士山を眺める、をキーワードにして、成り立ちや地質といった自然科学から、富士山に対する国民意識や世界遺産への取り組みなど社会的な部分についても書かれています。富士山はどこまで見えるのか、ダイヤモンド富士の撮影や楽しみ方、富士山の豆知識も載っています。

### ▲『もっと知りたい 葛飾北斎 生涯と作品』改訂版 永田生慈：監修

富士山の絵で有名なのは、葛飾北斎が描いた「富嶽三十六景」です。様々な日常の風景に佇む富士山が描かれていますが、今にも動き出しそうな大波の奥に富士山を描いた「神奈川沖浪裏」は皆さんも一度は見たことがあると思います。この作品を含む「富嶽三十六景」全ての作品が、カラーで掲載されています。

### ▲『走れメロス -富嶽百景』太宰治：著

『富嶽百景』は、実際に太宰治が甲州に行った時のエピソードを題材にした作品です。主人公の「私」は、天下茶屋から見た富士山の姿が余りにも完璧すぎて、見ているこっちが恥ずかしくなってしまうと言っています。しばらく滞在して地元の人と交流することで、心の変化とともに「私」の富士山の見方も変わっていきます。



2月の紹介本は8類です。



### ㊦807『日本全国のことば遊び』白石範孝：監修

忍者だけが解読できる暗号、忍者文字があることを知っていますか？京都言葉で表す12か月の慣習や、アナウンサーの仕事や活舌の練習方法、遠野の方言で語る「遠野物語」についてなど、面白い話がいっぱいです。

### ㊦834『似ている英語』おかべたかし：文 やまでたかし：写真

例えば、「a few」と「a little」の違いは、「数が少し」と「量が少し」。意味が似ていて、使い分けが難しい英語を写真付きで解説しています。

### ㊦894『古代エジプト文字を読む事典』秋山慎一：著

ヒエログリフ、いわゆる象形文字を読むための解説書です。ツタンカーメン王の王墓の玄室に描かれた壁画を邦訳した文章ものっています。

### 本を探しています

家に持ち帰り、返し忘れている図書室の本はありませんか？ ロッカーや机の中に入れたままになっている本はありませんか？

ラベルの貼ってある本を見かけたら、図書室までお持ちください。



この本、読んでみませんか？（図書委員 楓さんおすすめ）

### 『アナと雪の女王』サラ・ネイサン セラ・ローマン：作 しぶやまさこ：訳

小さい頃は仲良しだった主人公エルサと妹のアナ。しかしエルサは、触れたものを凍らせてしまう不思議な力を持っていました。やがて両親が津波に飲み込まれて亡くなり、王位をエルサが継ぐことになります。戴冠式の日、力を抑えられず王国を夏から冬に変えてしまったエルサは、そのことに耐えられず王国を飛び出します。そして雪山で氷の城を作り、自分らしく生きていくことを決めます。一方アナは、エルサと王国を救おうとエルサの後を追ひ、その途中で素敵な仲間とも出会います。この季節にぴったりの感動の物語です。